

私が新市長の八重樫浩文です

ひろふみ



- 身長 176センチ
- 年齢 59歳
- 血液型 B型
- 出身 飯豊
- モットー
人の話をよく聞く
- 座右の銘
和をもって貴しとなす
(但し)和して同ぜず
- 自分の性格
温厚と言われます
- 好きな食べ物
そば、ラーメン
- 趣味
スポーツ観戦、
登山、温泉巡り

市民と共に「住みよい北上」

「住みたい北上」を推進

当市はこれまで、市民の皆さん、市議会、歴代市長などが力を合わせて、市民参画・協働によるまちづくりを進めてきました。特に近年は、市内16地区それぞれの特長や地域資源を生かしたさまざまな取り組みが展開されており、市内全域で色とりどりの花を咲かせるがごとく『あじさい都市』への進展が図られつつあります。

この流れを受け継ぎながら、一方で少子高齢化、物価高騰やウイズコロナなど社会経済環境の変化にも、しっかりと対応すべく、行政体制などの整備に取り組んでいます。

私は県職員時代に、企業誘致や行財政改革、雇用対策などにも取り組んできました。この経験やノウハウ、人的ネットワークの全てを今後の市政運営に生かしていきます。

市民の皆さん、一緒に「住みよい北上」「住みたい北上」を築いていきましょう。どうぞ、よろしくお願ひします。

プロフィール

早稲田大学政治経済学部卒。昭和61年岩手県職員採用(総務部地方振興課)。企業立地課、人事課、全国知事会事務局出向などを経て、平成27年秘書広報室秘書課総括課長、29年商工労働観光部雇用対策・労働室長、31年県議会事務局次長、令和3年企業局次長、4年沿岸広域振興局長、同年12月末岩手県退職。令和5年4月27日北上市長就任

高橋前市長が離庁～3期12年おつかれさまでした～

4月26日、平成23年から3期12年にわたり市政のかじ取りを担った高橋敏彦氏(68歳・大通り)が退任されました。高橋市政発足後、力強い地方都市

の姿として、持続可能なあじさい都市の実現を掲げ、拠点形成、ネットワーク形成、まち育ての三つの柱について、ハードとソフトの両面で政策を進め、多くの実績を残しました。



市職員や関係者らに拍手で見送られ、たくさんの花束を抱えて離庁されました



退任記者会見では「市政に関わっていただいた皆さんに心から感謝する」と話しました

市議会議員補欠選挙 佐々木護氏が無投票当選

市長選と同時に告示された市議会議員補欠選挙(欠員1人)では、新人の佐々木護氏(32歳・大通り)が立候補しました。ほかに立候補の届け出が無く、佐々木氏の無投票当選が決まり、4月24日に市

選挙管理委員会から当選証書が手渡されました。任期は、他の議員と同様に令和6年3月31日までです。

